

# 退職者連絡会

第54号  
(発行・編集)  
J R九州労組  
退職者連絡会  
鹿児島地区本部

## 密を避け、親睦ゴルフ大会 丸山厚弘氏(元鹿総合車両所)初の栄冠

五月十三日、島津ゴルフ倶楽部(鹿児島市宮之浦町)において、第三三回親睦ゴルフコンペを開催しました。新緑の薫下、梅雨入りした曇り日和となりましたが、当日は鹿児島市内、始良など各地から二三名がマスク着用で参加しました。

松元春夫事務局長の司会で開会式がはじまり、冒頭、堅山正明会長が挨拶「例年より十九日早い梅雨入りで天気を心配していましたが、幸い曇り空で安心してました。コロナ禍で諸行事等を中止していましたが、緊急事態宣言の解除で野外レクを再開、一年振り



の大会となりました。

不要不急の外出自粛でストレスもたまっていると思いますが、今日は日頃の練習の成果を存分に発揮され優勝をめざし頑張ってください」と激励。引き続き来賓で参加された上飯屋浩二書記長(JR九州労組鹿児島地本)が連帯の挨拶「コロナの影響でJR九州も三月連結決算では株式市場後、初の一八九億円の赤字となりました。

長期化するコロナの影響はグループ会社を含め厳しい経営環境にあります。この



トロフィー手に喜びの丸山選手(右)

戦苦闘する選手も続出しました。

昨年同様、3密(密閉、密集、密接)回避で表彰式は行なわず、入浴後、成績表に基づき、順次ドラゴン、ニアピンなど各賞品を堅山会長より手渡し、流れ解散となりました。

優勝は丸山厚弘さん(元鹿児島総合車両センター)が初の栄冠を勝ち取りました。

なお、ベストグロス賞は八一で回られた吉留一文さん(鹿児島乗務センター)が獲得しました。コンペは終始和やかな雰囲気の中、お互いの親睦を深め合い、有意義な交流の場となりました。



### 出水地区でゴルフ交流

#### コロナ禍でストレス癒す

去る四月二二日、出水地区で恒例の親睦ゴルフ大会を出水ゴルフクラブ(鹿児島県出水市平和町)で開催しました。

当日は、陽気に満ちた温かい青空の下、地区本部役員及び地元会員一〇名が参加しました。

プレー冒頭、堅山正明会長が挨拶「本日は好天に恵まれ絶好のゴルフ日和となりました。コロナ禍で不便な生活を余儀なくされております。また、3密回避で二部の懇親会は中止と



なりましたが、気持ちだけの賞品も用意しております。プレーを楽しんで下さい」と激励。競技は、美技などシニアの持ち味を生かしたプレーを連発。体力を消耗しながらも十八ホール回り、満喫した一日となりました。

### 編集後記

鹿児島市内で七五歳以上の高齢者コロナワクチン接種予約が始まった。対象者は約八万六千人。しかし専用コールセンターに予約電話をしても繋がらない。PC、スマホ予約の頼みは子どもや孫。続き六五歳、七五歳未満八万六千八百人の接種券配布が五月二四日から始まった。更なるコールの混雑が予想される。行政はもっと現実(IT弱者)を見た対応を望みたい。